

八重桜

Bloom Letter

英語のブルーム(bloom)は開花期・花盛り・元気・健康真っ盛り・顔の健康色という意味です。

2011年11月
16号



紅組応援団には熱気が見られるか！



騎馬戦―白組職員チームの出陣―イザ！
紅白戦の鞍上武者は兄弟ですが、
体重の軽い白組が有利か？



紅組出陣―背後の応援組は白組だった。
ナルホド！冷ややかです！

「**十月二日―なぜか、運動会では元気がでます。**」
デイサービス八重桜―恒例の大運動会が開催されました。
運動会では―競争―連帯―躍動―予期せぬ出来事―失敗―笑い―など
なぜか！夢中にさせる魅力があるからでしょうか？
参加する誰もが笑い顔になってしまいます。

紅組には赤い
ハチマキの超カワイイ
応援団もイルヨ！



白組応援団も盛り上がり？
ハチマキは勇壮だけど！ さて！



海老蔵と舞妓さんではナイノダ！
大堀事務長と渡部ミカさんヨ！
来年もぜひ参加したいー（大堀亮）



大運動会

結局！白組154点
紅組251点で
紅組の勝利！

紅組の応援団長―神田 治氏のご挨拶！



似合っているかしら？



お母さんが騎馬戦に！
ガンバレー！
でも…負けちゃった。
子供だもん！
ちよっぴり悲しい！



後ろ姿の騎馬武者がお母さん

紅白仲良く「借り物競走」
どっちが勝つてもイイヨ！



デイ&ナイトサービス八重桜では…

東九条町の秋の「だんじり祭り」を見物！
十月十日（日曜日）良い天気でした。



天気にも恵まれてお祭り日和でした。
大人たちが引くだんじりの上には青いハッピを着て白いハチマキをした子供たちが乗って楽しそう。だんじりの上には赤い大きな座布団を三枚重ねたような飾り物！ 近くの八幡神社のお祭りですが、京都の男山石清水八幡宮の元宮だとの伝承もある由緒ある神社で。旧都・奈良の歴史を肌で感じつつ楽しく見物しました。

十月五日は
陶芸の日でした。

陶芸の作品づくりはいつも楽しく精が出ます。作品のテーマは来年度の干支である「龍」の創作でした。昇り龍にあやかり昇運を祈念して指に熱が入りました。
皆さん本当にお上手です！！



「おさるの駕籠屋」小演劇が…

小田原提灯ぶら下げて……♪……！
二人とも頭のかぶりものは要らなかったのでは！と誰かが…



俳句教室発表句

（敬称を略します）



塩田 智美（俳句教室担当）

般若時にゆれるコスモス凜として
赤とんぼ幼き日々の懐かしさ
もう一夜深夜の窓より月見かな
稲刈りの腰の痛みも幸のうち
さつまいもたらふく食べるがガスでない
いも食えばプーと音出る秋わびし
焼き芋を食べてはブツブ音が出る
秋の空紅葉に染まる君の頬
秋祭り張り切りすぎて腰痛め
赤とんぼわが子と追って池はまる
三笠山眺めてみればいわし雲

北 ヒデノ 見事なコスモス見に行きたいです。
上野三代子 赤とんぼを追った子供のころを思い出します。
松本美佐子 満月の夜はロマンチックですよね。
伊勢 久子 実りの秋に感謝したいですね。
上久保菊夫 あらら……どうしよう……！
深井ちる子 いくらおならが出ようとも、秋はわびしいです。
塩田 智美（職員） 自然現象です……。
姫田 真伸（職員） 実はロマンチックな方だったんですね。
坂口 健太（職員） 若いのに……お気の毒です。
中井 千華（職員） 夢中になりすぎたんですね。気を付けて……。
倉島 政伸（職員） 雲見ると季節の移り変わりがわかりますね。



「津軽三味線」うたしの会」公演

十一月十六日―温かい心を頂きました。

奈良で演奏活動を続けておられる「うたしの会」の五人の皆様にお越しを頂いて、伝統的な弦楽器の響きに包まれて、心の温もりを贈られました。

東北大震災に対する鎮魂の念を込められてか、演奏曲目のテーマは「東北にちなむ曲」でした。演奏者は―酒井志賀様、山崎美喜子様、勝鳥真貴子様、木吉純子様、坂東孝葵様の五名様（順不同）でした。ほんとうに有難うございました。

高齢者住宅の将来像―法改正と理解の視点〈その二〉

株式会社八重桜 代表取締役顧問

西 勝康

高齢者住宅像が―終の棲みかとなりうるか？

サービス付き高齢者向け住宅制度の創設普及を目的とする「高齢者住まい法の改正法」が十月二十日に施行されました。この法に定められた基準に則した高齢者住宅は入居者保護の観点から従来よりも手厚い保護がなされています。たとえば「入居者が入院したことまたは入居者の心身の状態が変化したことを理由として、入居者の同意を得ずに居住部分の変更や契約解除を行わないこと。」や「敷金、家賃（共益費を含む）、サービス費のみの徴収可であり、権利金その他の金銭を受領しない契約であること。」などが定められています。さらに行政による指導監督の強化も同時になされています。

前号で申しましたようにこの登録基準に則した住宅は所定の届け出はしなくても有料老人ホームとみなされることとなります。従来より有料老人ホームの多くは入居する際に入居権を買う「利用権方式」が一般的でした。今回のこの高齢者向け住宅は「賃貸借契約」になります。手短かに言えば「賃貸住宅」でありながら「有料老人ホーム」でもある。一般人のイメージからすると「自立」の方にとっては体調がすぐれない時でも安心感のある「賃貸住宅」であり「要介護」の方にとっては日常的な介助を受けられる「有料老人ホーム」であると云えるでしょう。この分け目は「生活支援サービス」の内容によりです。元々「サービス付き高齢者向け住宅」

の「サービス」とは「安否確認」「生活相談」であって必ずしも「介護サービス」の意味ではありません。従って各々の「サービス付き高齢者向け住宅」はどのような状態の高齢者像を対象にしているかを注意深く検証して選ぶ必要があるでしょう。

現在の「お住まい」からこの高齢者住宅に移転を考えられる方々の大半は「終の棲家」と思われていることでしょうか、今は元気で将来に介護が必要になった時にその住宅で十分な介護サービスが享受できるかどうか見極めることが大事だと思います。

「サンデー毎日」の十月二三日号に掲載された「サービス付き高齢者向け住宅の落とし穴」として「重度の要介護」「認知症」になった時に住み続けることができるのか？と問題提起がありました。ところが「選択のキープポイント」だと考えます。二四時間切れ目のない介護サービス体制があるのかないのか。この一点をもつとも重要視するべきだと考えます。すでに従来型の有料老人ホーム（自立から要介護5まで受け入れ可）の入居者が重要視になったことで退去をやむなくされ、再度の移住を余儀なくされるという悲劇が生まれつつあります。

このようなことを繰り返さないためにも「サービス付き高齢者向け住宅」選びは慎重にチェックしてかからなければなりません。

次回はこの「選び方」について考察し、お伝えしたいと思います。

次号に続きます。

八重桜の掲示板

デイ&ナイトサービス 八重桜

11月に入り、肌寒さを感じる季節となりました。
この季節から恋しくなるのが鍋料理ではないでしょうか？今月から昼食に鍋料理の日を設ける予定です。心も体も暖まりましょう。皆様の好きな鍋料理を聞かせてください。
また、恒例の紅葉ドライブも企画しておりますので、体調を崩さずデイに来てくださいね。
今月も楽しくデイで過ごしましょう。



實成 恵美子
みなり

居宅介護支援事業所 八重桜

朝夕、めっきり冷え込むようになりました。
紅葉がきれいです。近くのお寺や公園などに見にきたいものです。
しかし、関節の痛みや風邪が心配ですね。外出後は、うがいや手洗いをし入浴で体を温めるとその心配は吹っ飛びます。家のお風呂、銭湯もいいです。でも、やっぱりデイサービスのお風呂でゆったりと入って、気分爽快になることをお勧めします。

デイサービス 八重桜

そろそろ暖房が恋しい季節になりました。
服装も厚手の上着を着てこられる方も増えてきましたね。
11月は、紅葉ドライブを計画しています。綺麗に色づいた紅葉を見ながら秋を満喫したいですね。そして、いつも通りの気持ちのいいお風呂に温かい食事をご用意しています。寒さも厳しくなってきましたが風邪をひかないよう元気に八重桜にお越しください。

デイガーデン新薬師

肌寒い日が続きますね。
皆様と一緒に植えた「ホウキ草」は、あの頃緑色でしたが、鮮やかに赤く色付き庭を可愛らしく飾ってくれました。そろそろ乾燥させホウキに変身し、庭のおそうじで活躍してもらう予定です。
11月は「ネリネ」というお花が咲きます。花言葉は「幸せな思い出」。これからも、皆様と幸せな思い出をたくさん作っていきたいと思っています。



デイサービス八重桜 月例工作作品

デイハウス 八重桜

11月になり、秋も深まり紅葉の綺麗な季節になりました。デイハウスでは、紅葉ドライブを計画しています。色とりどりの紅葉を観て、皆様方と楽しい秋を満喫したいと思います。

小規模通所介護 デイガーデン 八重桜

秋がすっかり深まり、朝の花の水やりも冷たさが増してきました。
庭の金木犀が花を咲かせてさわやかに香っています。
デイルームには真っ赤な紅葉の壁飾りを飾ろうとご利用者様と一緒に制作中です。

ステイケア 八重桜

芭蕉の句に「秋深し隣は何をする人ぞ」というのがあります。臥せっていると周りの音が耳に入り、「ふと何をしているのかな」と気になると言っています。病気でなくても気になりますよね。
秋の夜長を皆様と楽しくおしゃべりをして、楽しい気持ちのまま眠っていただけるよう温かいお布団を用意してお待ちしています。



カメラ散歩

中山 實男 (写真:文)

47～8年前、私は奈良公園の鹿の角きり場に「勢子」として立っておりました。ハッピーを着て竹竿を持ちっぱしの「勢子」みたいでしたが、荒れ狂う牡鹿から逃げるようにただうろろするばかり…。

本来の「勢子」がうまく角に縄を引っ掛け鹿を押さえ込むと、にわか「勢子」はやおら鹿に近づき前足をこわごわ押さえ込むのみでした。何故かという、後ろ足は非常に力が強く危険がいっぱいだから前足専門だったということです。

今は当時を懐かしく思い返しながら観覧席から見物いたしました。三百年以上続いているこの伝統行事が長く続きますよう、奈良に住まう私は協力を惜しみません。



花と一緒に…

窪田 昌剛

「デイガーデン八重桜」の施設長となつて、一年数か月がたちました。オープン時は園芸のことなど何もわからぬまま花の植替えや野菜の栽培に挑戦しましたが、虫に葉っぱを食べられてしまつたり、すっかり枯らしてしまうことも多く、園芸の難しさを思い知らされました。

ご利用者様と一緒に花を植えることで、水やりの仕方や植替え時のアドバイスを頂いては、少しずつですが手際よくなつてきたと思ひますが失敗も数え切れないほどあります。

庭園には池があり、金魚を数十匹買っています。最初は鳥のサギが飛んできて食べられてしまいました。が、今は元気に池を泳いでいますし、窓を開けての餌やりの時間には顔をだしながら近くに寄ってきてくれます。

当施設をご利用される皆様には、笑顔



で一日を楽しく過ごしていただけるように、庭の花々をいつも美しく保ちながら、私たちも花に負けない笑顔で心のこもったサービスをこれからも提供してまいります。みんなで頑張ります。

馳せ走る

食の匠

のひとりごと

西勝康

奈良にうまいものあり…を

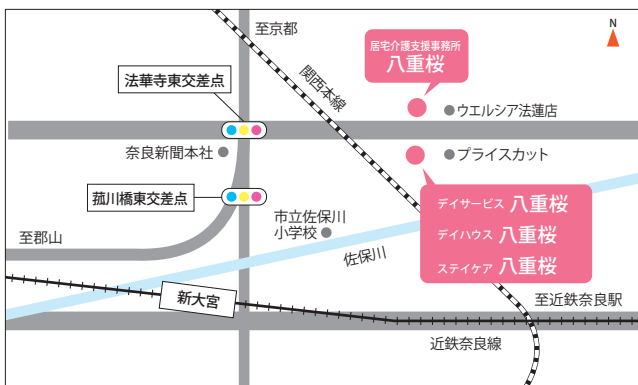
先月、発表されたミシュランガイドの星を取得した名店の中に私の師匠のご子息の店が二ツ星に輝いていて感動しました。

そして、安易な妥協を許さなかった今は亡き師匠の姿勢が受け継がれていることを実感し、介護食を追求するわが身にも勇気を頂いたことでした。

今後、常に考え工夫して他にない満足度の高い食事を提供してゆけるように努力していきたいと思ひます。

今月号は運動会の「特集」で編集が変則になりました。お知らせとお詫びを申し上げます。
(編集部)

今月号も「古代史雑考」はお休みします。



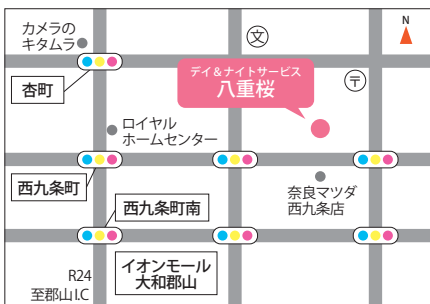
● 公的介護保険指定事業
居宅介護支援事業所 八重桜

〒630-8113 奈良市法蓮町632-2 デュエット山末ビル306号
TEL:0742-25-5045 FAX:0742-25-0003

● 公的介護保険指定事業
デイサービス八重桜 (一般通所介護)
デイハウス八重桜 (認知症対応型通所介護)

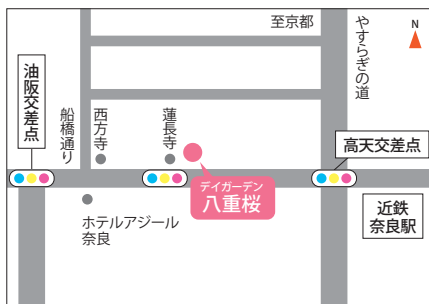
● 自主事業
ステイケア八重桜 (短期宿泊所)

〒630-8113 奈良市法蓮町410番地の2
TEL:0742-20-7205 FAX:0742-20-7201



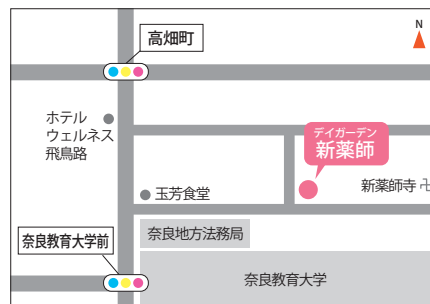
● 公的介護保険指定事業
デイ&ナイトサービス八重桜
(一般通所介護)

〒630-8453 奈良市西九条町2-4-3
TEL:0742-63-5670 FAX:0742-50-0277



● 公的介護保険指定事業
デイガーデン八重桜
(小規模通所介護)

〒630-8247 奈良市油阪町423
TEL:0742-93-9080 FAX:0742-93-9081



● 公的介護保険指定事業
デイガーデン新薬師
(小規模通所介護)

〒630-8301 奈良市高畑町626-4
TEL:0742-25-3070 FAX:0742-25-3071